

◆◆ 「嚥下障害相談窓口」システムのご案内 ◆◆

～社団法人神戸市医師会よりお知らせ～

◆ のみ込みにくい、のみ込めない人はどこに相談すればよいのか？ ◆

神戸市では市の医師会が中心となり積極的に嚥下障害（のみ込みにくい、のみ込めない）に取り組んでいます。実際に嚥下障害患者をどこに相談するのがよいのかということで悩まれることもあるかとは思われますが、この嚥下障害患者に嚥下内視鏡検査などを行うことにより診察するのは主に耳鼻咽喉科医です。

現在、神戸市医師会は嚥下障害相談窓口を設置しております。その相談方法ですが、まず主治医等、ケアをしている方が嚥下障害に気づかれた場合、その方から FAX で依頼内容などを記入し医師会の相談窓口へ連絡していただきます。そうしますと医師会から担当耳鼻科医に連絡が入り、その後各地域の耳鼻科医から在宅主治医へ連絡を取りながら診察を行うという形になっております。

嚥下障害について御相談がある方はどうぞこのシステムをご利用ください。

